

緑と光のベールに包まれたくなる九年庵

[HOME](#)[伊丹弥太郎](#)[アクセスマップ](#)[Gallery](#)[Sitemap](#)

九年庵とは (くねんあん)

美しい紅葉で知られる国の名勝・九年庵(くねんあん)は、元々は佐賀の大実業家、伊丹弥太郎(いたみやたろう)の別邸でした。

明治33年から、浄土真宗の僧・阿(ほとり)和尚の指導により、9年の歳月をかけて築かれたことからこの名前がつけました。数寄屋造り(すきやづくり)の邸宅と筑紫平野を借景にした庭園には、ツツジやカエデなどが植栽され、自生の木立や一面に生えたスギゴケが美しい風情を漂わせます。毎年11月中旬の紅葉の時期に、9日間だけ一般公開されていましたが、新緑の時期にも一般公開されるようになりました。

紅葉は9日間の間でも色合いが違い、
その時々色彩が楽しめます

平成23年度 一般公開

11月15日(火)～23日(水)
午前8時30分

～午後4時まで

入場料：美化協力金
¥300円(中学生以下無料)

入園整理券：[本部テントで買う](#)
(老人いこいの家前)

★ 神崎市役所
商工観光課(0952-37-0107)

Information

2011.11月 Web サイトオープンする。

一言 Comment

今や全国から観光客が訪れる
紅葉の名所となった九年庵。

意外と知られてない新緑も又
違った意味で美しい。

春の公開5月に行われる。

※ 詳しくは上の観光課へ

サイト内検索